

年2回、ハーレーダビッドソン・スポーツスターの話題が、てんこ盛りです!

I LOVE SPORTSTER

アイ・ラブ・スポーツスター

CLUB HARLEY 別冊



volume

12

スポーツスター乗りの ファッション! チェックアップ!

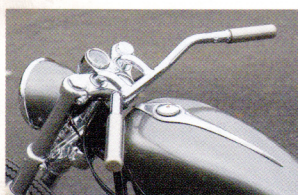
ついに出了XR1200!
2009年モデル注目の
2台をピックアップ
I Love My Sporty
スポーツスターに
出会ってしまった!
My Favorite Iron Horse
こんなヤツに乗ってみたい!



近代スポを本格的ストリート・ロードに!

'01 XL1200C

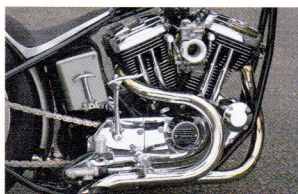
文〇鶴巻智之 Text:Tomoyuki Tsurumaki 写真〇伊勢悟 Photos:Ise
取材協力〇ワンロー・ロード&カスタム (☎042-556-4516)



美しいデザインのハンドルはワンオフ製作。レバーやスイッチを省き、究極にシンプルなモノにした



足でペダルを踏んでクラッチを切り、ミッションから伸びるシフター・レバーを前後に倒してギアを変える仕組み



ベースとなったXL1200の面影を残しているのは、クローム仕上げのエンジンのみ。キャブレターにはFCRを選んだ



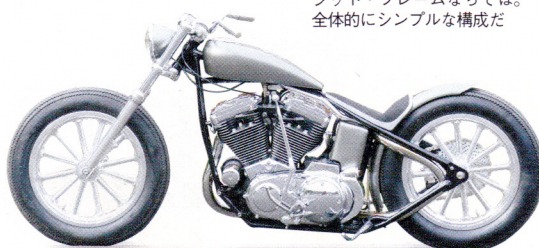
フレームのリア・エンドの後ろに隠れる「く」の字をした筒状のものは、なんとオイル・タンク。細部まで工夫を凝らす

リジット・フレームに取り付けた外装パーツのほとんどをワンオフで製作した「ワンロー・ロード&カスタム」。ビルダーで代表の田崎勝也さんが、'48年式以前のアメ車がベースのストリート・ロード・カスタムを、「現代のバイクで表現した」一台だ。

「こだわったのはクラシカルなアルミ・ホイール。このパーツを思いがために、全体のスタイリングを決めたといってもいいでしょう(笑)。カスタム・ショーに出すつもりもあったので、イメージに合わせたパーツをすべて一点モノで製作しました。ノーマル車両のままなのは、クローム・メッキ仕上げのエンジンくらいですね」

そして、一つひとつのパーツを丹念に作り込んで、極めてシンプルなスタイリングを実現した。

スリムなボディ・ラインはリジット・フレームならではの。全体的にシンプルな構成だ



「あえて現代のバイクを使ってストリート・ロードを作ってみたかった」と話す、代表の田崎さん

